

10月18日の海外相場

COMEX/NYMEX (\$)	Gold (Dec)		Silver (Dec)		Platinum (Jan)		Palladium (Dec)	
Open	1,495.6		17,570		892.1		1,730.7	
High	1,497.9		17,620		898.3		1,737.4	
Low	1,488.3		17,420		886.8		1,712.7	
Settlement	1,494.1		17,578		895.9		1,717.6	
Change	-4.2		-0.034		2.9		-13.1	
EFP	3.35	3.45	0.014	0.016	3.75	4.50	-33.00	-27.00

Fixing Prices

LBMA/LPPM Fixing (\$)	AM	PM
Gold	1,487.50	1,490.00
Silver	17,435	
Platinum	883.00	886.00
Palladium	1,754.00	1,763.00

コメント

Precious Metals

ゴールド・シルバー・プラチナは小幅上昇、パラジウムは下落した。欧州時間は英国と欧州連合が前日に新たな離脱協定案で合意し、英国の無秩序なEU離脱が回避される見方になり、ユーロ圏が景気後退を回避するとの期待が広がる中でゴールドは下落し、一時安値\$1,485/ozを付けた。その後、クラリダFRB副議長が世界的な成長鈍化や地政学的な緊張によってもたらされるリスクから米経済を守り、回復を持続させるために、FRBは「適切に行動する」との見方を改めて表明したことがゴールドのサポート材料となり、結果としてゴールドは小幅上昇で引けた。シルバー・プラチナはゴールドにつられて上昇した。パラジウムは先日高値更新により、利益確定の売りが入ったことから下落した。

FX

ドルは主要通貨に対して下落した。英国の欧州連合離脱を巡る次の展開を待つ中、様子見ムードが広がり、為替の値動きは方向感なく推移した。米国時間はクラリダFRB副議長のハト派発言を受けて、国債利回りの低下を背景に、ドルは下落した。ドル/円終値108.44、ユーロ/ドル終値は1.1173。

10月21日 週の経済指標一覧

	Mon	Tue	Wed	Thu	Fri
USA		10月 リッチモンド連銀製造業指数 前 -9		9月 耐久財受注 前 0.2% 予 -0.8%	10月 ミシガン大学消費者態度指数 前 96.0
				10月 購買担当者景気指数 前 51.1	独 IFO企業景況感指数 前 94.6 予 94.6
				前週分 新規失業保険申請件数 前 21.4万件	
				前週分 失業保険継続受給者数 前 167.9万人	
Asia	JP 9月 貿易統計 前 -1363億円 予 -343億円	JP 休場		9月 新築住宅販売件数 前 7.1% 予 -2.0%	
Europe			EU 10月 消費者信頼感 前 -6.5 予 -6.5	EU 10月 購買担当者景気指数 前 45.7 予 46.0	
				EU ECB政策金利 ドラギECB総裁定例記者会見	

Source: Bloomberg

COMEX/NYMEX 投機的建玉

2019/10/15	Gold (Moz)	Silver (Moz)	Platinum ('000 oz)	Palladium ('000 oz)
Long	38.2	596.6	3,253.3	2,045.2
Short	9.4	244.2	1,377.2	2,324.6
Net	28.8	352.4	1,876.2	-279.4
Change	-2.3	-32.1	66.4	-14.3

Source: CFTC

他社への転送・転用 堅くお断りいたします。

当資料は、信頼できると判断した情報に基づき作成されていますが、その正確性、完全性を保障するものではありません。当資料はお客様のお取引判断の参考となる情報提供を目的としており、弊社は、この情報の使用結果について一切責任を負いません。